

再生可能エネルギー普及促進・防災計画と対策・空き家対策について

平成の会 齊藤 盛久

再生可能エネルギー普及促進について

問 総合的にとらえた市の将来を見据えた新エネルギー対策を伺います。

答 再生可能エネルギーの普及促進は間違いなく必要であり、様々な施策を検討していきます。

問 安全な電力確保で、小水力発電等が有効と思うが、見解を伺います。

答 太陽光発電の他に市の特徴を生かすのは小水力発電だと思います。現在、国交省の所管でない水路等での設置の可能性について調査しています。

問 エネルギーの地産・地消について

問 太陽光発電で余った電力を売電しないで夜間でも使えるように蓄電池付太陽光発電の取組みについて伺います。

答 停電時の電力不足に対応できるので、蓄電方式を一般家庭にも普及すべく検討していきます。

問 蓄電池を購入する時

に補助金を交付している自治体もあるが、市の対応について伺います。

答 蓄電池の補助金については、太陽光発電の補助金と併せて検討していきます。

問 災害時の避難所に独立型太陽光発電の設置について見解を伺います。

答 災害時の停電等にも対応でき、必要性は十分あるので関係部署とも相談しながら計画的に行っていきます。

その他、防災計画と対策について、空き家対策について質問しました。



住宅用太陽光発電

公立碓氷病院・大河ドラマに関連する観光振興について

民声クラブ 佐藤 貴雄

碓氷病院のクレーム対応について

問 院内にある意見募集用紙の運用とクレーム統計について伺います。

答 投書は代表者会議にて改善策を協議し、昨年度は四十二件でした。昨年度のクレームは、待ち時間の長さ九件、職員への不満七件、他でした。

問 今後地域医療の拠点として信頼される病院であるよう要望します。

問 会の概要を伺います。

答 役割は病院の効率的な運営と市民が要望する医療の提供です。委員は学識経験者四人、医師会員二人、病院長・保健福祉部長の計八人で改革プランの評価も行います。

問 昨年度、碓氷病院の繰越欠損金は十億円を超えました。運営協議会には、市民意見に基づいた病院改革を期待します。

「裏・城ヒストリート」

について

問 裏・城ヒストリートの概要とこれからの展開について伺います。

答 大河ドラマ「八重の桜」関連と地域活性化を目的に、市観光ボランティアガイドの会・市商工会・市観光協会等と連携し設定しました。市民周知と公衆トイレ等の整備情報発信に努めます。

問 これは千載一遇のチャンスです。ハード面の整備とソフト面の新たな展開に早すぎることはありません。市長のリーダーシップを期待します。



「裏・城ヒストリート」案内板

山ヒルの異常発生状況・介護保険について

日本共産党安中市議団 櫻 井 ひろ江

山ヒル被害予防と防除対策について

問 十数年前から山ヒルが異常発生し、日本中で住民やハイカーなどの被害が急増し、当市でも、今年の夏、原水爆禁止平和大行進で、旧国道十八号を碓氷峠から歩いた人が何人も被害にあいました。当市の山間部は観光地として重要な地域です。観光客等が被害にあわないよう注意を喚起することや防除対策、被害の拡大を防ぐ対策を伺います。

答 過去十年、山ヒルの生息域が拡大されたとの県の報告です。原因は、山ヒルが吸血のために付着した野生動物が山から里地へと進出したためと考えられます。

アプトの道では看板やパンフレットで注意を喚起していますが、今後は防除対策や吸血処置についても周知するよう検討します。また、草刈りや落ち葉かきなど山ヒルの

住みにくい環境作りに努力します。

問 介護保険における地域包括ケアについて

答 政府が目指している「定期巡回・随時対応型訪問介護・看護」は、今の制度ではサービスも不十分で、参入事業者もおらず、地域包括ケアに値しません。これをしっかりとりに伝えるべきです。

問 今後、国などからのサービスについての調査があると思いますので、問題点、課題などを報告したいと考えています。



山ヒル注意看板